

2016 年 8 月 9 日

株式会社 TMJ

グローバルネットワークを活かした BPO サービスの提供を開始 海外子会社との連携による業務体制を強化

コールセンター・バックオフィス(事務処理センター)の構築・運営を行うベネッセグループの株式会社 TMJ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:丸山 英毅、以下、TMJ)は、海外子会社と連携した、BPO(ビジネスプロセス・アウトソーシング)サービスの提供を本格的に開始します。



多くの企業が事務業務の改善・改革を目的に、様々な領域で BPO サービスを活用する中、TMJ は国内地方拠点において、人事や営業事務などの業務受託を行い、対応領域を拡大する事で、効率性の向上とコスト最適化の両立を実現してきました。

今回、TMJ は既存の国内地方拠点での業務体制に加え、フィリピン・マニラの海外子会社と連携した業務スキームで BPO サービスの提供を開始します。既に 2016 年 6 月より間接業務(人事、総務、経理等)の受託運用を開始しており、ノウハウを蓄積することで高品質とコスト競争力を備えたサービス提供を強化していきます。

今後は国内地方拠点と海外子会社との連携スキームを活用したサービス開発を進め、よりお客様が利用しやすいサービスラインアップを拡充していきます。

《TMJ のグローバルネットワークの特徴》

① 日本との連携

業務を分解し、国内地方拠点と海外子会社の連携により最適化することで、コスト最適化を実現します。また、最終チェックを日本人管理者が行うことで、日本品質の業務精度を実現します。個人情報の取り扱いに関しても、TMJ が持つ日本最高レベルのセキュリティ体制を海外拠点でも構築し、安全性を担保します。

② 専門性

TMJ が長年培った事務業務効率化の要諦をメソッド化することで、ベストプラクティスを標準化し、高い専門性を提供します。24 時間稼働可能な拠点特性による「時間の融通性」と、多様な事務処理実績から得た専門性を活かした「業務の柔軟性」により、フレキシブルな対応を提供します。

③ 海外拠点の活用で低価格化

昨年 8 月に進出した TMJP BPO サービス(株)(※1)が拠点を構えるマニラ・ボニフォシオ地区は多くの金融系企業が進出し、BPO 経験者、大卒者など優秀な人材を集めやすい立地にあります。同社は、この立地条件を活かし、高パフォーマンス・低コストの業務体制を構築しています。その他、中国法人(※2)の活用、鹿児島を中心とした国内地方拠点でのニアショア化も併用し、高品質と低コストを両立しています。

※1:2015 年 8 月にフィリピン・マニラに開設したオフショア拠点。TMJ99%出資子会社。

※2:益峰客戶関係管理(上海)有限公司(VCS)、上海捷声商務服務有限公司(JCS)の 2 つの法人を中国・上海に展開。

<株式会社 TMJ 概要> (<http://www.tmj.jp/>)

TMJ は、ベネッセコーポレーション「進研ゼミ」のインハウスセンターが独立分社する形で 1992 年に設立。世界でも例のない継続型の会員制事業で培った生産管理、品質管理のノウハウを活かし、多種多様なクライアント企業のコールセンターの設計・運営から、調査・分析、人材派遣、人材育成などのサービスを提供。2012 年 7 月には、設立 20 周年を機に社名を「株式会社 TMJ」に変更。2013 年 8 月 パイリンガル IT アウトソーサーの BIOS 社を子会社化。2015 年 8 月には中国・上海、フィリピン・マニラに 100%出資子会社を設立。バックオフィスを含む BPO 領域、グローバルビジネスサービスへの事業を拡大している。

・設立	: 1992 年 4 月
・本社所在地	: 東京都新宿区西新宿 7-20-1
・代表者	: 代表取締役社長 丸山 英毅
・資本金	: 300 百万円(株式会社ベネッセホールディングス 60%、丸紅株式会社 40%出資)
・拠点	: 東京、札幌、仙台、名古屋、大阪、岡山、北九州、福岡、佐賀、熊本、鹿児島、 上海、マニラ、セブ
・事業内容	: コールセンターの調査・設計、運営、および、コールセンターの運営に関する人材開発、派遣、 教育・研修、前後工程の BPO 業務。 企業内の人事系、総務系、経理系業務など、バックオフィス業務の受託・運営。

■お問い合わせ

営業本部 営業支援部 広告宣伝課 広報チーム 泉 [pr@tmj.jp]

TEL: 03-6758-2016 FAX: 03-5389-5843